



静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）

学校だより

令和4年度第20号（令和5年1月16日発行）



3学期が始まり、一週間が経ちました。コロナ感染が再び増加傾向になり、インフルエンザの同時感染も心配しているところですが、日頃の感染予防に努め、3学期を元気に乗り切っていきましょう。

本校では、毎年、新年の行事である「書き初め」や「獅子舞」を行っています。正月2日が仕事始めとされていた昔は、山や畑の神を祀り仕事の準備をしていました。そして、新年の目標や抱負を記す「書き初め」も、仕事始めと同日にすると縁起が良いとされたことが書き初めの由来です。

中学部：書き初め



毎年、水元先生に御指導いただいています



【水元明美先生 書】

小学部：書き初め



幼稚部：ししまい



正月や祭りで行う「獅子舞」には、疫病退治と悪魔祓いの意味があり、獅子に頭を噛んでもらうことで、その年を無事に過ごすことができると言われています。日本の伝統行事をとおして、今年もみんな元気いっぱい、笑顔で過ごすことができそうです！

校長 松本仁美